

中部横断自動車道開通記念 リレーシンポジウム

第1回テーマ 産業・物流

写真提供:静岡県清水港管理局

「つながる山梨 海と空に開かれた「開の国」へ」

中部横断自動車道(山梨～静岡間)の開通により、静岡県の清水港や富士山静岡空港と高速道路で直結し、本県はまさに海と空に開かれた「開の国」となりました。首都圏に近く、さらに太平洋臨海地域の拠点との結びつきも強化された山梨県は、産業・物流分野において非常に好立地となっています。

そんな産業・物流分野に携わる県内企業の皆様と、開通効果や更なる期待・展望について意見交換を行います。

開催日時・場所

令和4年3月14日(月)

14:00～15:30

(来場者受付 13:15～)

山梨県立図書館 イベントスペース

参加
無料

▶ 来場参加 定員:50名

▶ Web視聴 定員:300名

事前にお申込が必要です。

※詳細は裏面をご覧ください

プログラム

情報提供

「中部横断自動車道の開通効果等」 (山梨県 県土整備部)

ディスカッション

●パネリスト (順不同)

小原 春人 氏 (富岳通運(株) 総務・運輸安全マネジメント事務局 課長)

新藤 和仁 氏 ((株)オギノ 物流部 総括マネージャー)

竹村 基史 氏 (鈴与カーゴネット(株) 甲府支店 甲府営業所 支店長)

原 晃彦 氏 ((株)シャトレーゼ 物流部 部長)

●全体コーディネーター

佐藤 文昭 氏 ～プロフィール～

山梨総合研究所 調査研究部長、山梨県立大学特任教授
情報番組+ニュース「スゴろく」水曜コメンテーター

●中部横断自動車道とは

静岡県静岡市を起点に、山梨県内を南北に通過して長野県小諸市に至る延長約132kmの高速自動車国道です。静岡・山梨間の新清水JCT～双葉JCT約74kmは、令和3年8月に全線開通しました。

このうち、国交省により整備した山梨県内の富沢IC～六郷IC約28kmは無料区間となっています。

お申込み方法・参加の流れ

参加ご希望の方は事前にお申し込みが必要です。下記URLまたは右のQRコードよりご案内ページへアクセスし、お一人様一件ずつ参加申し込みをお願いします。

▶ **ご案内ページ** <https://forms.office.com/r/Wdh98Txt00>



申込み締切

来場参加（定員50名、先着順）、Web視聴（定員300名）
ともに 3月4日(金)まで

※コロナウイルスの感染拡大状況により、来場参加については中止する場合がございます。その際は、ご登録頂きましたメール宛てに中止のご案内と合わせ、WEB視聴の配信ページURLをご案内させていただきます。

来場参加

ご案内ページより参加申し込みをお願いします。

※申込フォーム上で「**来場参加(山梨県立図書館)**」を選択してください

ご登録いただいたメールアドレスに参加票が届きます。

当日、下図の会場にお越しいただき、受付にて参加票をご提示ください。
(受付：13時15分～)



Web視聴

ご案内ページより参加申し込みをお願いします。

※申込フォーム上で「**Web視聴**」を選択してください

お申込みいただいたメールアドレスに配信ページのURLおよびZoomウェビナーに関する説明資料が届きます。

※お使いの機材によっては、Zoomアプリのダウンロードが必要となる場合がございます。

3月14日(月)13時30分以降に配信ページURLをクリックし、Web視聴(Zoom)にてご参加ください。

中部横断自動車道開通記念 リレーシンポジウム 開催予定

- 第1回 産業・物流分野 「つながる山梨 海と空に開かれた「開の国」へ」 **今回**
- 第2回 観光分野 「中部横断自動車道でつなぐ 地域観光の未来(仮)」
- 第3回 防災・医療分野 「強靱な県土へ～中部横断自動車道の役割～(仮)」
- 第4回 総括 「中部横断自動車道でつながる・ひろがる 地域の未来(仮)」

※各シンポジウムの詳細は開催1ヶ月程前に山梨県高速道路推進課HPにてご案内します

主催 山梨県

お問合せ先

山梨県県土整備部 高速道路推進課

電話 055-223-1690 mail kosokudoro-sn@pref.yamanashi.lg.jp



YAMANASHI